

令和5年3月号

チャレンジニュース

編集・発行 山口すすむ後援会
〒350-0227 埼玉県坂戸市仲町12-10
TEL:049-282-3773 FAX:049-282-3824
<https://yamaguchisusumu.jp>第90回 自民党大会を終えて
～地方統一選挙に向けた必勝を目指して～

東日本大震災の復興の象徴ともいえる「奇跡のピアノ」で、安倍元総理が愛した「花は咲く」の演奏から始まった今回の自民党大会は、学生部や女性局などが中心となって運営に携わり、これまでの既成概念に捉われない、新しい形の党大会となりました。岸田総裁からは「今こそ、安倍元総理、そして菅前総理が築いてこられた『前進の10年』の成果の礎の上に、『次の10年』を創るため、新たな一步を踏み出すとき」と、力強いメッセージがありました。

特に、私が注目をしたのが、「賃上げのうねり」を更に拡げていくために、政労使が共通の認識をもって（中略）といったフレーズでした。これまで自民党は労働団体との対話が少なくと

従事するすべての方々の協力が不可欠であり、我が党も変わったなと感じました。

私が所属する青年局では、岸田政権が掲げるGX（グリーントランスフォーメーション※1）とはまた別のGX（ジェネレーショントランスフォーメーション）も進めています。このGXは若い方からお年寄りまですべての世代の方々が政治参画できるような仕組みづくりを世代交代を果たしながら実現していく取り組みです。この試みはまだまだ始まったばかりではありますが、今回の党大会もその一端が垣間見られたのは、大変うれしく感じました。これからも、私はその先頭に立てるように全力で頑張って参ります。



第90回 自民党大会

感じていた方も多かったと思います。ただ、この構造的な賃上げを行うには、経済活動に

令和5年3月 チャレンジ！未来へ。

衆議院議員

山口すすむ

※1) 政府与党は、気候変動問題と共にエネルギーの安価・安定供給を実現するGXを政策の柱に掲げています。

山口すすむ プロフィール

昭和58年7月 川島町生まれ

- 川島町立中山小学校
- 西武学園文理中学校 高等学校卒業
- 成城大学経済学部卒業
- 一橋大学国際公共政策大学院修了

●国立シンガポール大学リークワンユー公共政策大学院修了

●東京ガス株式会社

●衆議院議員菅義偉事務所入所（内閣官房長官秘書官）

●衆議院議員山口泰明事務所入所

●令和3年7月27日 自民党埼玉県第10選挙区支部長就任

●令和3年10月31日 第49回衆議院総選挙初当選（96,153票）



衆議院予算委員会で質疑に立つ！



林芳正 外務大臣へ質問

～友好国連携により、国際秩序を維持、エネルギー危機を乗り越える～

Q 国際情勢が緊迫を増す中、G7広島サミット※1を目前に控え、日本としての役割は？

A 日本がASEAN※2と欧米諸国とを繋ぐ懸け橋となり、『自由で開かれたインド太平洋』を守る為に、連携強化を呼び掛ける。

Q 安全保障の観点より今後の世界各国との経済連携協定交渉に向けた岸田政権の意気込みは？

A 国益に叶った経済連携協定を実現する為、攻めるべきは攻め、守るべきは守る、積極的な交渉を行っていく。

Q 世界でLNG※3争奪合戦が激しくなっている中、今後、安価で安定的にLNGを確保していく為の国家戦略は？

A 米国、カナダ、豪州、東南アジア諸国への天然ガス増産要請及び採掘事業への投資を進め、供給源の多角化と安定した長期契約を推進する為、より一層の積極的資源外交を展開する。

※1)米国・英国など先進国7ヵ国の首脳会議。本年は日本が議長国として5月に広島で開催予定。
※2)東南アジア諸国連合 東南アジア10ヵ国からなる地域共同体。
※3)液化天然ガスの略称 都市ガスなどの主原料であり、化石燃料の中では環境負荷の低いエネルギーと言われている。
※4)政府は2050年までに地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量ネットゼロの社会を目指す。環境に優しい社会への変革を経済成長へのチャンスに繋げる取組をグリーン・トランスフォーメーション、略してGXと言う。
※5)エネルギー・環境問題を研究する国の機関である「新エネルギー・産業技術総合開発機構」が、2兆円規模の基金を創設し、企業の事業支援を行っている。

脱炭素社会実現による経済成長

～GX実現向け官民協同で歩む道筋を確認～

Q 脱炭素社会の実現※4を目指し、クリーンエネルギーの技術開発、実用化、低コスト化へ向けた官民の協力が重要では？

A グリーンイノベーション基金※5によって、民間企業の技術開発を支え、投資を促進すると共に、新たな規制や制度、国内外のルール作りへの取組も迅速に進めていく。

Q 国際的な成長分野である脱炭素化への取組みに日本企業も進出している中、政府の支援策は？

A 20兆円規模の先行投資支援を行い、企業の設備投資を支え、金融支援で市場への投資を喚起する。将来的にカーボンプライシング※6を導入、炭素排出の少ない事業・製品の収益性を向上、付加価値を与える事で、景気浮揚へ繋げる。

Q アジア・ゼロエミッション※7を日本が後押しをしながら、地域全体で考え、取組むことが重要では？

A アジアの関係諸国に対し、金融・人材・技術支援を行い、ロードマップを提示することで、アジア地域全体が連携協力した、アジア・ゼロエミッション構想の実現に向け邁進する。

※6)炭素排出に価格を付け、排出量の抑制を図ると共に、排出量を権利として売買する仕組み。
※7)アジア各国が脱炭素化を進めるとの理念を共有し、地域全体で環境負荷低減に向けた取り組み。

衆議院議員 山口すすむ 事務所

公式サイト Facebook Twitter



●坂鶴事務所

●比企事務所

●国会事務所

〒350-0227 埼玉県坂戸市仲町12-10
TEL 049-282-3773 FAX 049-282-3824

〒355-0026 埼玉県東松山市和泉町3-15
TEL 0493-24-6620 FAX 0493-24-6863

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1108号室
TEL 03-3508-7430 FAX 03-3508-3910